

DAIKUEI

Vol.93



〔目 次〕

巻頭言（北村広外志会長）	1	青年部会・なでしこ設備会 活動だより	12
第50回 定時総会を開催	2	「優秀建設施工者」で協会推薦者受賞	15
令和5年度 事業計画	4	空調設備ニュース	16
令和5年度 理事業務分担	5	衛生設備ニュース	20
専門委員・青年部会等の紹介	6	ボウリング大会を開催	22
新入社員研修を実施	7	告知板（賛助会員募集・行事予定）	23
日空衛 第75回定時総会を開催	9	暑中ご挨拶（会員一同）	24
日空衛「実践スローガン」	10	編集後記	26
日空衛 近畿支部会を開催	10		

(表紙写真)

大阪城公園から臨むOBP

大阪ビジネスパーク（OBP）は、民間主導で進められた大規模都市再開発の先駆けとして、まちづくりが行われ、1986年のまちびらきから既に35年以上経過。現在では、経済・商業の一大拠点に加え、情報・文化の発信機能も有している。

一方で、JR大阪城公園駅から大阪城ホールへ至る歩行者空間には、JO-TERRACE（喫茶、レストラン等の店舗施設）が2017年に開業し、大川に架かる橋を渡ることにより、OBPと自由に往来・散策できることで、賑わいのある親水空間が形成されている。

ご

挨拶

拶



会 長 北 村 広外志

会員及び賛助会員の皆様には、日頃より当協会の活動にご理解ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

はじめに、世界中で猛威を奮っておりました新型コロナウイルス感染症で、お亡くなりになった方々にお悔やみ申し上げますとともに、罹患された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

ようやく収束の兆しが見え始め、今般、政府において5月8日から感染症法上の位置づけが季節性インフルエンザと同様の5類へと引き下げられ、日常の生活もコロナ前に戻りつつあります。しかしながら、厚生労働省の専門家会合では「夏の間在一定規模の感染拡大が生じる可能性がある」との見解が示されており、常に流行状況に関心を持ち、自主的に感染を防ぐための行動をとり、重症化リスクの高い方に感染が及ばないようにする配慮が重要であると呼びかけております。

また、国内においては、ウクライナ情勢の影響もあり、エネルギー危機や物価高騰等が国民生活を直撃するとともに、我が国の経済は、外需の大幅な減少等により、依然として厳しい状況が続く中で、経済対策や補正予算等の効果が相まって、持ち直しの動きがみられるようになりました。

一方、建設業界においては、原材料不足等による資機材価格の高騰や一部の工事の中止や延期はあるものの、民間需要に支えられ、堅調な状況が維持されています。

そのような中、国土交通省は、令和5年度予算において、約5兆2千5百億円に上る前年度並みの公共事業費の確保を図るなど、社会資本の整備に寄与するとともに、安全・安心で豊かな国民生活の実現に資することが期待されるところです。

さて、改正労働基準法により来年2024年4月から建設業にも適用される罰則付き時間外労働の上限規制に対応するため、「働き方改革」のより一層の推進が求められております。

そのためには、ICTの活用による施工の省力化技術の一層の普及や現場業務の効率化、合理化に寄与するバックアップ体制の確立等、長時間労働改善に向けた生産性向上が急務であり、元請けのゼネコン等の協力も必要であります。

そこで、さる4月に日本空調衛生工事業協会が日本電設工業協会と共同で『適切な工期設定及び契約変更並びに「働き方改革関連法」の遵守に向けたお願い』を公表したところであり、「働き方改革」推進に向け、公的発注機関等の各諸団体へ要請活動を展開しているところです。当協会としましても、日本空調衛生工事業協会と連携を図りながら、取組んでまいります。

また、空調衛生工事業界としましては、生産性向上における先進的な取組を普及させ、「脱炭素社会」の実現に向けた省エネ・省CO₂の最先端技術を駆使した「ZEB（ネット・ゼロ・エネルギー・ビル）」の普及促進等、先導的役割を担い、業界としてのプレゼンスを更に高めていく必要があります。

そのためにも、当協会は、空調衛生工事業が魅力ある産業であることをこれからも発信してまいります。

最後になりましたが、会員の皆様の益々のご発展とご健勝、ご多幸をお祈り申し上げまして、ご挨拶とさせていただきます。

第50回定時総会開催

「働き方改革」の推進に向け関係団体と緊密に連携 令和5年度の事業計画・予算などを決定



総会会場



挨拶する
城口副会長

一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会第50回定時総会は、令和5年5月16日（火）、大阪市北区中之島のリーガロイヤルホテルで開催した。令和4年度決算報告をはじめ、設立50周年記念事業への取組み、スポーツ大会や安全衛生大会の実施、賛助会員との交流促進、青年部会及びなでしこ設備会活動の拡充など令和5年度の事業計画を決定した。

定時総会は定刻午後3時30分、林専務理事の司会で始まり、総会出席者数（委任状提出者含む）が定款第20条の規定の定足数を満たしているため、本総会が有効に成立していることを報告した。

続いて、会長挨拶の代読に立った城口副会長は、新型コロナウイルスも収束の兆しが見える中、ウクライナ情勢の影響を受け、原材料不足による資機材価格の高騰等があるものの民間需要に支えられ、堅調な状況が維持。

国土交通省においても、前年度並みの公共事業費を確保。一方で、来年4月から適用の罰則付き時間外労働の上限規制に対応するため、ICTの活用や業務の効率化や合理化を進める等、「働き方改革」の一層の促進が急務。

そのためにも、「働き方改革」推進に向け公的発注機関等への要請活動を行っていく日空衛とも連携を強化。また、脱炭素社会の実現に向けたZEBの普及促進など、協会として、先導的役割を担いながら、魅力ある産業であることを発信していくと力強く呼びかけた。

池田会長が欠席のため、城口副会長が議長に就任し、城口議長は、定款第26条の2の規定に基づき、議事録署名人として、下記の両名を指名し、会員に諮ったところ全員異議なく了承したため、両名を議事録署名人に指名した。

議事録署名人 江木 毅
同 藪本 繁明

両名はこれを了承した。

続いて、城口議長は、本日提案の議案内容の説明について、議事進行の都合上、議事次第の順序を次のとおり一部変更したい旨申し出た。

第1号議案「令和4年度 事業報告の件」と第3号議案「令和5年度 事業計画（案）の件」を委員会ごとに説明し、次に第2号議案「令和4年度 決算報告の件」、第4号議案「令和5年度

収支予算（案）の件」は事務局より一括して説明を行い、その後、監事から監査報告を行った後に、議案ごとに順次諮っていきたい。

以上について議長が会員に諮ったところ全員異議なく了承された。

議事審議の経過と結果

第1号議案「令和4年度事業報告の件」

第3号議案「令和5年度事業計画（案）の件」

各委員会の担当理事が、議案書に基づいて事業報告の件、事業計画（案）の件をそれぞれ説明した。

総務委員会 前田隆司理事

経営委員会 森田 明理事

広報委員会 木村之彦理事

技術委員会 西岡 毅理事

労務委員会 福地文雄理事

第2号議案「令和4年度決算報告の件」

第4号議案「令和5年度収支予算（案）の件」

林専務理事は議案書に基づいて、第2号議案、第4号議案を説明した。

令和4年度正味財産増減計算書に基づく決算報告は

経常収益	計	42,189,441円
経常費用	計	35,501,488円
当期正味財産増減額	計	6,211,853円
正味財産期末残高	計	63,368,315円

となる旨を報告した。

次に、令和5年度収支予算（案）について、

経常収益計は、44,406,800円、経常費用計は、46,870,840円、予備費1,000,000円を計上した旨を説明した。

「会計監査報告」

今井敏之監事は、令和4年度決算報告について、会計に関する帳簿等関係書類を監査の結果、適正に処理されていることを認める旨を報告した。

城口議長は、前もって承認を得たとおり、第1号議案から第4号議案までを順次会員に諮ったところ、すべて全員異議なく承認された。

第5号議案「役員補欠選任の件」

城口議長は、当協会の理事に就任している池田

隆之、福原保豊、鈴木俊夫、後藤逸文の4名並びに監事に就任している今井敏之の計5名が企業における人事異動により、理事及び監事を辞任されるため、定款第28条及び第31条の規定により、理事4名及び監事1名の補欠選任を会員に諮った。

理事の選任方法について議長に一任されたので、城口議長は、理事に北村広外志、河部和夫、武田和夫、永田博巳の4名並びに監事に樋口清一の計5名を会員に諮ったところ全員異議なく承認された。

以上で、第50回定時総会の議事が全て終了したので、城口議長は、午後4時10分閉会を宣言した。

総会終了後、臨時理事会が開催され、会長の選定、副会長（1名）の選定、理事の業務分担（ページに掲載）が決められた。



この後、午後5時から、会員及び賛助会員が参加して4年ぶりの懇親会を山楽の間で盛大に開催し、参加者の活発な交流が行われ、午後6時10分散会した。



業界の発展を祈念して乾杯



懇親会で挨拶する北村会長



懇親会で和やかに交流

令和5年度 事業計画

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

(一社)大阪空気調和衛生工業協会 (以下、当協会) 全般に関する事業

当協会は、令和6年2月に設立50周年を迎えることから、昨年9月に発足した設立50周年記念事業準備委員会を中心に、50周年記念誌発刊に向けての制作業務や50周年記念式典・同祝賀会の開催に向け、取り組んでいく。

総務に関する事業

1. 総会及び新年交礼会等の開催
2. 叙勲、褒章並びに大臣表彰等の受賞候補、技能功労者等受賞候補者の推薦を行う
3. 会員従業員の福利厚生面の充実を図るため、スポーツ大会や各種行事を行う
4. 他の部門に属さない事業の運営を図る

経営に関する事業

1. 公共工事の直接発注拡大促進を図る
2. 事業推進のため、諸官庁との「懇談会」の開催、及び関係機関に対し建議陳情を行う
3. (一社)日本空調衛生工事業協会近畿支部会長会議及び近畿支部会を開催し、情報や意見交換を通じて連携を深める
4. 新技術、新商品説明会等を通じて、会員及び賛助会員との交流の促進を図る
5. 建設業団体との交流を通じて情報交換や協力関係を図る
6. 配管、ダクト、保温保冷の三団体との連携を図る
7. 青年部会及びなでしこ設備会による各種研修会等を実施する
8. 社会貢献として、募金活動及び清掃活動を実施する

広報に関する事業

1. 機関誌「大空衛」を年2回発行する
2. ホームページの更新・充実により、情報発信を強化する

技術に関する事業

1. 衛生設備や空調設備の調査・研究、技術ニュースを発行する
2. 登録配管基幹技能者講習、登録ダクト基幹技能者講習の運営に協力する
3. 技能者養成及び未来の技能者育成を目指し、配管工、高校生・専門学校生を対象に、第13回配管技能コンテストを実施する
4. 配管技能検定試験の実技試験運営事務を行う

労務に関する事業

1. 労働災害防止及び労働安全衛生の意識高揚を図り、災害ゼロの明るい職場づくりを進める安全衛生大会を開催し、無災害の優良工事現場の表彰を行う
2. 労働災害の防止を目的に、安全管理活動の促進を図るため安全パトロールを行う
3. 大阪配管高等職業訓練校への助成を行う
4. (一社)大阪電業協会と合同で新入社員研修会を行う

理事業務分担

令和5年5月

(一社)大阪空気調和衛生工業協会

会 長	○北 村 広 外 志	ダイダン株式会社大阪本社
副 会 長 総務・経営担当	城 口 俊 雄	株式会社大阪城口研究所
副 会 長 広報担当	若 林 尚 史	若林設備工業株式会社
副 会 長 技術・労務担当	○河 部 和 生	須賀工業株式会社大阪支社

1. 総務委員会

委 員 長	前 田 隆 司	株式会社前田商会
副委員長	平 地 秀 行	鳳工業株式会社
理 事	竹 田 法 正	東洋熱工業株式会社大阪支店

2. 経営委員会

委 員 長	森 田 明	ダイダン株式会社大阪本社
副委員長	辻 武 寿	株式会社精研
理 事	○武 田 和 夫	株式会社テクノ菱和大阪支店

3. 広報委員会

委 員 長	木 村 之 彦	木村工業株式会社
副委員長	中 村 淳 一	ダイクウ株式会社
理 事	荒 井 泰 徳	日比谷総合設備(株)関西支店

4. 技術委員会

委 員 長	西 岡 毅	株式会社朝日工業社大阪支社
副委員長	※江 木 毅	新菱冷熱工業株式会社大阪支社
理 事	赤 松 孝 宏	高砂熱学工業株式会社大阪支店
理 事	○永 田 博 巳	三建設備工業株式会社大阪支店

5. 労務委員会

委 員 長	福 地 文 雄	柳生設備株式会社
副委員長	松 本 晋 一	不二熱学工業株式会社
理 事	上 杉 晴 一	新日本空調株式会社大阪支店
理 事	勝 野 耕 治	三機工業株式会社関西支社

専務理事	林 寿 二	(一社)大阪空気調和衛生工業協会
監 事	金 子 達 哉	株式会社三冷社西日本支社
監 事	○樋 口 清 一	大阪ガス株式会社

(○)新任役員 ※業務分担の変更役員)

令和5年度 専門委員の紹介

安全労務専門委員

○安全パトロール ○安全衛生大会の企画・運営	新原 辰美 (新日本空調(株)大阪支店)	辻 高司 (日比谷総合設備(株)関西支店)
	宮地 直人 (株朝日工業社大阪支社)	堤 英治 (須賀工業(株)大阪支社)
	稲岡 栄治 (三機工業(株)関西支社)	

技術専門委員

○空調部会・衛生部会に分かれ、技術ニュースを発行	空調部会	益田 佳典 (ダイダ(株)大阪本社)	辻 晴亮 (三機工業(株)関西支社)
		吉田 則章 (株朝日工業社大阪支社)	山口 淳志 (高砂熱学工業(株)大阪支店)
		岩見 康秀 (新菱冷熱工業(株)大阪支社)	
	衛生部会	杉田 英人 (須賀工業(株)大阪支社)	瀧口 佳典 (三機工業(株)関西支社)
		平野 匠 (株西原衛生工業所大阪本店)	新保東輝彦 (株朝日工業社大阪支社)
		原田 総一郎 (大阪工業技術専門学校)	

広報専門委員

○ホームページ管理、機関誌「大空衛」の発行	柘 彰 (株精研)
	金谷 泰久 (日比谷総合設備(株)関西支店)

経営専門委員

○経営委員会活動のサポート、府下市町村へ分離発注の陳情等	長元 伸吾 (ダイダ(株)大阪本社)
	石原 真典 (株テクノ菱和大阪支店)
	池田 良照 (株精研)

令和5年度 青年部会の紹介

会員 21 名

会 長	長元 伸吾 (ダイダ(株)大阪本社)	
副 会 長	佐野 文則 (株大阪城口研究所)	
〃	岸田 佑介 (鳳工業(株))	
〃	大東 一弘 (不二熱学工業(株))	
総 務 委 員 会	委員長 北川 朝史 (株西原衛生工業所)	定時総会、安全衛生大会、新年交礼会の運営
実 務 委 員 会	委員長 佐野 龍 (若林設備工業(株))	研修会 (会員向け・青年部会向け)
交 流 委 員 会	委員長 石原 真典 (株テクノ菱和)	野球大会、ボウリング大会の運営 レクリエーション活動
福 祉 委 員 会	委員長 土肥 孝輔 (株日設)	募金活動、日赤等へ寄付活動 クリーンUP
協 会 50 周 年 準 備 委 員 会	委員長 福谷 篤正 (新菱冷熱工業(株))	50周年記念誌制作委員会への参画 50周年記念式典・祝賀会準備等

令和5年度なでしこ設備会の紹介

会員 13 名

会 長	坂本 明子 (ダイダ(株)大阪本社)
副 会 長	脇 寿美 (株三晃空調大阪本店)

令和5年度新入社員研修を実施

経営者、先輩から幅広い知識習得



当協会は、毎年恒例となっております

(一社)大阪電業協会と合同の令和5年度新入社員研修会については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、参加人数を制限して開催しました。

講師は、両協会所属会社の経営者や経験豊富な熟練社員、入社数年の社員が担当しました。

講義内容は、社会人に求められる基本姿勢からビジネスマナー、営業の方法、安全知識、熟練社員の体験談まで幅広い分野に及び、研修会に参加された新入社員は、諸先輩が語る講義に熱心に聞き入っていました。

業務ご多忙の中、講師として登壇下さいました皆様に厚くお礼申し上げます。

◇開催日時 令和5年4月5日(水)、6日(木)
両日のうち1日受講
10:00～17:00

◇会場 エル・おおさか南館5階南ホール

◇受講者数 97名(内当協会9社17名)

◇◇◇当協会からの講師(敬称略)◇◇◇◇◇◇

【経営者による講話】

(「現場力」と「人間力」を備えるには)

(株)朝日工業社

常務執行役員大阪支社長 西岡 毅

【3～5年目社員の講話】

(仕事の紹介、失敗談、社会人として大切なこと)

新菱冷熱工業(株)大阪支社

設計部設計一課 姉川 奈裕子

【営業に関する講話】

(建設業における営業職、新入社員に期待すること)

(株)朝日工業社大阪支社

営業部主任 田村 秀樹

【工事に関する熟練社員の講話】

(経験した様々な壁や障害、教訓他)

高砂熱学工業(株)大阪支店

技術2部2課 課長 伊藤 秀昭

日空衛 第75回定時総会を開催

新ビジョン「日空衛 2025」(仮称) 策定に着手



藤澤会長



日本空調衛生工事業協会（日空衛、会長 藤澤一郎氏）は5月23日、東京都千代田区の帝国ホテルで第75回定時総会を開催した。

今回は、コロナ前の出席者規模で開催。

新中期ビジョン「日空衛2025」（仮称）の策定作業に着手、24年度中に策定し、今後10年先の業界の在り方の道標とする。現場の4週8閉所の拡大に向け関係団体と連携した取組み等を推進するとともに、令和5年度業界実践スローガンを決議

し、これに沿って活発に協会事業を展開していくことを確認した。

総会では、令和4年度事業報告・決算報告に続いて、令和5年度の事業計画・予算を決定した。

このあと、令和5年度業界実践スローガンを原案通り決議した。

また、総会で任期満了に伴う役員改選を行い、藤澤会長を再任した。副会長等の一部交替など、第41期（令和5年度）の役員体制を決めた。

日空衛令和5年度業界実践スローガン

われわれ空調衛生工事業は、快適空間の創出と地球環境の保全を担う産業としての誇りを持ち、優れた技術と品質の確保及び「顧客満足度の向上」を最大の目的として、市場環境変化に対応する経営改革に取り組むとともに、空調衛生工事業界のプレゼンスを高めるため、一致団結して次のスローガンの実践にあたろう。

1. 情報技術の活用等による生産性の向上と適正な施工体制の確保に努めるとともに、施工現場の4週8閉所の拡大を図ることにより、「働き方改革」を推進し、未来を担う多様な人材の確保・育成を図ろう
2. 長時間労働を是正するための取組みを強化し、「働き方改革関連法」の適用に備え、健康で安全な労働環境づくりを進めよう
3. 地球温暖化防止に積極的に取組み、脱炭素社会（カーボンニュートラル）の実現とSDGsの達成に貢献しよう
4. 法令の遵守と企業の社会的責任を果たす事業運営を徹底しよう
5. 空調衛生設備の独自性や重要性をアピールし、直接発注（分離発注）等の適切な発注方式の推進と、許可業種区分「機械設備一式工事」等の実現を目指そう

日空衛 近畿支部会を開催

働き方改革など日空衛の取り組み確認

日本空調衛生工事業協会（日空衛）の近畿支部（池田隆之支部長）は2月15日、大阪市中央区の

シテイプラザ大阪で令和4年度近畿支部会を開催し、最近の日空衛の活動などを確認した。



支部会の会場全体



挨拶する
池田支部長

支部会には本部から高橋広幸専務理事を含め、団体・企業会員ら39名が出席。開会挨拶で池田隆之支部長は、大要、次のとおり述べた。

◇昨年の支部活動では、近畿支部会長会議で、各空衛協会の活動について、活発に意見交換を行った。

◇近畿支部経営委員会と近畿地方整備局営繕部との懇談会では、『営繕工事における BIM 活用の取組』、『国土交通省における ZEB への取組』、『営繕工事における働き方改革の取組』等について、活発に意見交換を行った。

◇2024年4月から適用される時間外労働の上限規制に対応するため、ICTの活用等による生産性の向上等、「働き方改革」のより一層の取組をお願いする。

引き続き、日空衛・高橋専務理事が「最近の日空衛の活動について」と題して、主として、以下の取り組みなどを紹介した。

◇建設業の働き方改革

◇建設キャリアアップシステムの取り組み

◇建設分野における特定技能制度の概要

◇「監理技術者制度運用マニュアル」改正

このあと、来賓を迎えて懇親会に移った。懇親会では、来賓の国土交通省近畿地方整備局営繕部設備技術対策官の森田良次様から国交省の主な取組みと空調衛生業界への期待を込めた挨拶をいただき、日空衛・藤澤一郎会長の発声で乾杯し、支部活動について忌憚のない意見を交換し合い親睦を図った。



高橋専務理事



日空衛の活動報告



活発な意見交換の懇親会

青年部会・なでしこ設備会 活動だより

青年部会・なでしこ設備会合同で施設見学会を実施

当協会青年部会（長元伸吾会長）及びなでしこ設備会（坂本明子会長）は令和5年3月10日午後1時半から4時半まで滋賀県草津市にあるパナソニック株式会社アプライアンス社草津工場を見学しました。

当該草津工場の概要は以下のとおりです。

【所在地】滋賀県草津市野路東2丁目1-1

【敷地面積】約52万㎡

【製造品目】ルームエアコン、エコキュート他

【特色】生物多様性に配慮した事業場

環境教育活動「エコ体験学習」を展開

参加者から、次の感想が寄せられました。



3月10日青年部会初の試みで、なでしこ設備会と合同で工場見学に行き参りました。

工場見学内容は滋賀県草津市内にあるパナソニック様にご協力いただき、ルームエアコン、エコキュートの空調衛生設備製造工場で行いました。

総勢33名のメンバーと共に正午大阪市内をバスで出発し1時間で工場に到着、東京ドーム11個分の大きな工場は圧巻の施設でした。



説明の一場面

まずは、ルームエアコンに関する座学を勉強しました。普段われわれが営業でやりとりしている内容や、設計時に使用している機器を勉強させていただきました。

次に実際ライン製造している工場内を見学させていただきました。1台1台の製品に対して多くの労力を費やし製造している過程を見学できました。

見学後、再度エコキュートの座学。

エコキュートの基本システム、仕組み等を勉強できました。

改めて自分自身ルームエアコン、エコキュートの知識を養え、身のある1日となりました。



担当者の説明を聴く参加者



参加者全員で記念撮影

大阪マラソン「クリーンUP作戦」実施

青年部会は、令和5年2月26日に3万人以上が参加して開催された「第13回大阪マラソン2023」に先立ち、令和5年2月22日に協会事務所のある新トヤマビル（大阪府中央区）周辺の路上の清掃奉仕（クリーンUP作戦）を実施しました。



参加者集合写真

参加者19名は、路上のゴミ等を収集してきれいにしマラソンに備えました。



路上の清掃風景

青年部会 日本赤十字社に10万円寄付

協会青年部会（長元伸吾会長）は、協会行事や部会活動を通じて募った10万円を日本赤十字社に寄付した。

この日本赤十字社への募金活動は「何らかの活動を通じて社会に貢献したい」という青年部会の発案で行われているもので、今回で14回目。

3月3日、当協会経営委員長の森田明理事と長元会長他3名ら青年部会が大阪府中央区の日本赤十字社大阪府支部を訪れて寄付した。



募金を手渡す森田委員長（左）



歓談風景

贈呈式では、森田委員長から大江桂子事務局長に寄付金目録が手渡された。歓談では、森田委員長は、不安定な世界情勢の中、活動に尽力されている日赤関係者に対し、敬意を表するとともに、「微力であるが、これからも続けていくことで社会資本整備の一端を担う空気調和衛生工事業のアピールに繋がれば幸いだ。」と述べた。それに対して、大江事務局長からは、「毎年いただく皆様からの力添えは本当にありがたい。励みになる。」と感謝の言葉を述べた。

なでしこ設備会で見学会を実施

令和5年6月7日（水）になでしこ設備会で、リンナイ株式会社のほっとラボ/関西研修センターへ商品見学・調理体験に行ってきました。当日は3時間と限られた時間でしたがとても充実した見学会になりました。

・リンナイの商品見学

広々とした展示室があり、数多くの商品を見学しました。

洗濯物が一時間で乾いてふわふわに仕上がるガス衣類乾燥機「乾太くん」、温浴・洗浄・リラックス効果があり、保湿や温泉に入ったような気分になるマイクロバブルバスユニット、家中のお湯がウルトラファインバブル入りになり、水まわりの汚れ、水垢をつきにくくし日々の掃除をより楽にするウルトラファインバブル給湯機、床暖房や暖炉を見学しました。

説明を聞きながら見学すると、日々の家事が楽にできる魅力的なものばかりで商品がほしくなっていました。

・調理体験・試食会

デリシアでコンロ・グリル専用の調理容器を使って自動調理を体験しました。アプリと連動しているので下準備をしてコンロに乗せれば基本、火加減はすべておまかせで料理することができます。

今回はお菓子を3品作りました。



調理体験お菓子3種



- ① 外はカリっと中はジューシーに食感も味わえるココットプレートを使用してフランスパンのフレンチトースト
- ② 無水調理鍋レジェロを使用してさつまいも蒸しパン
- ③ コンロでもグリルでも使えるザ・ココットを使用してベリーパイと焼き芋

先進の機能を搭載したコンロを体感し、実際に調理してみることで、操作方法やより進化した安全性やお手入れのしやすさなどの実感することができました。アプリには多数のレシピがあり、冷蔵庫にある食材などで検索するとメニューがでてくるので献立にも困ることなく料理することができると思いました。

作った料理は、お茶をしながらおいしくいただきました。

男女関係なく料理が苦手でも、料理得意かも?! と思えるような素敵なコンロと調理容器でした。



給湯器

令和4年度「優秀建設施工者」大阪府知事表彰

協会推薦の大倉氏、細井氏が受賞

大阪府の令和4年度「優秀建設施工者」表彰式が、令和5年2月9日に大阪府公館大サロンで行われ、23名（熟練工部門17名・青年部門6名）が表彰され、当協会推薦の2人が知事表彰を受けました。

同表彰は、平成6年度から行われているもので、当協会、大阪建設業協会などの建設関連団体が配管工、ダクト工、熱絶縁工、鉄筋工、左官工、大工、電気工など各職種の優秀施工者を推薦し、大阪府が表彰しているものです。

式典では、大阪府知事表彰実行委員会を代表して大阪府建団連の岡本副会長が挨拶し、続いて田中清剛大阪府副知事が挨拶し、田中副知事から受賞者23名に表彰状・記念品が授与されました。

当協会から推薦した近畿保温保冷工業協会所属企業の(株)大洋商会の大倉之弘氏（熟練縁工）が熟練工部門で、同協会所属企業の協進断熱(株)の細井雄司氏（熱絶縁工）が青年部門で、それぞれ大阪府知事表彰を受賞しました。



大倉之弘氏（熟練工部門）



細井雄司氏（青年部門）

塩ビ配管・ポリエチレン配管の種類と特徴について

1. 塩ビ配管について

(1) 塩ビ配管とは

正式名称は「硬質ポリ塩化ビニル管」であるが省略して塩ビ管、塩ビパイプと呼ばれている。素材のポリ塩化ビニルの特徴、メリット、デメリットは下記の通り。

【特徴】・・・塩化ビニルの重合により得られる合成樹脂

【長所】・・・可塑剤の多少により軟質（フィルム・シートなど）から硬質（パイプ・容器など）まで各種成型品を製造可能。

【短所】・・・耐熱性に弱く加熱すると軟化する。

(2) 塩ビ配管の種類

■ V P 管

【特徴】・・・厚肉のV P管は圧力管路を中心に幅広い用途で利用されている。

【用途】・・・屋内外の給水管、排水管、空調ドレン管

【長所】・・・内面が非常に滑らかで摩擦抵抗が小さく、スライムが付着しにくいため長年にわたり効率よく排水できる。

酸・アルカリの耐薬品性がある。（種類・濃度・温度によっては使用不可となることがあるので注意が必要）

【短所】・・・直射日光により、塩ビ管の日の当たる側のみ表面温度が上昇し、裏側との温度差により反り（曲がり）が発生するので注意が必要。



■ V U 管

【特徴】・・・V P管と比べて薄肉のためV P管より低い水圧向け。

【用途】・・・主に一般住宅の簡易な排水設備などの無圧管路に使用。

【長所】・・・薄肉管のためV P管と比べて重量が軽い。

【短所】・・・中～高圧管路には使用できない。（設計圧力は0.6MPa以下）



■ H I 管（H I V P管）

【特徴】・・・耐衝撃性能を持ち、管体そのものが優れた可撓性がある。

【用途】・・・寒冷地での使用や、施工時における外部衝撃や他工事によって受ける衝撃破損事故を防止する場面に使用される。

【長所】・・・管軸、管側方向の荷重に対する接合部の信頼性も高く、地震に強い管路を構築できる。

【短所】・・・コストが高い。



■ H T 管

【特徴】・・・V P管と比較して高温域で安定して使用できるとともに、耐久性・保温性に優れている。

【用途】・・・給湯配管、高温排水配管に用いられる。

【長所】・・・最高使用温度が90℃（伸縮には要注意。使用温度が高いほど耐水圧が下がる。）

【短所】・・・コストが高い。

厨房機器等で使用される業務用洗剤には、配管材を侵す有機材等の成分が含まれている場合が多く、配管材に亀裂が発生して漏水事故につながる恐れがある。



2. ポリエチレン配管について

(1) ポリエチレン配管とは

ポリエチレン素材は耐候性や耐薬品性を有し、その優れた物性は変化することはない。そこで管と継手の接合は接着接合ではなく、EF接合（継手内に埋め込まれた電熱線に電流を流すことにより、管表面と継手内面を溶かして融着・接合する。）を用いる。EF接合ができない場面ではヒーターを用いて管端部を溶かして接合する。

(2) ポリエチレン配管の種類

■ 給水用ポリエチレン管

【用途】・・・給水配管

【長所】・・・錆びることがないので赤水の心配が無い。
腐食性土壌や塩害地域でも腐食の心配が無い。
電気絶縁性に優れ、鉄道に近い場所でも電食が起きない。
可撓性とEF接合により地震に強い一体管路を構築する。



■ 空調配管用ポリエチレン管

【用途】・・・冷温水配管

【長所】・・・錆びることがなく、経年劣化による内面の腐食と漏水の心配がない。
軽量でスピーディーな施工が可能。（100Aの場合SGPの約1/3）
管と継ぎ手の接合はEF接合のため信頼性が高い。



■ 金属強化ポリエチレン管

【用途】・・・冷温水配管・給水給湯配管

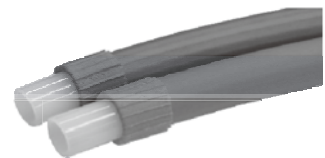
【長所】・・・電気化学的腐食や水質による腐食に対して優れた耐食性を発揮し、青水や赤水の発生がない。
アルミ層があるため、酸素透過がない。
柔軟で自在な曲げ配管が可能、さらに曲げ形状を維持する。
長尺で柔軟なため曲がり部に継手が不要で、シンプルな配管が可能。



■ 架橋ポリエチレン管

【用途】・・・給水給湯配管

【長所】・・・給湯用は最高使用温度95℃以下で長期間にわたって安定して使用できる。
耐食性に優れ、水質に悪影響を及ぼさない。
内面の表面状態は非常に円滑で、摩擦抵抗が小さく、スケールの付着もほとんどない。
長尺で軽量のため、施工のスピードアップが図れ、省力化に対応できる。



■ ガス用ポリエチレン管

【用途】・・・都市ガス配管

【長所】・・・ポリエチレンは化学的に安定した材料で、電気絶縁性が非常に高く、土中に直接埋設しても腐食や電食の心配がない。
中密度ポリエチレンは可撓性に優れ、通常地盤沈下や地震による地盤変動に対しても、従来の導管材料よりはるかに優れた特性を有している。
ポリエチレン管(ポリエチレンパイプ)は軽量で取り扱いが容易であり、スクイズオフ工法により迅速なガス遮断が可能。
防食工事不要、工期短縮など、ポリエチレン管(ポリエチレンパイプ)は総合的にみて経済的な材料である。



※出典： 積水化学ホームページ

<https://www.eslontimes.com/system/category/93/>

<https://www.eslontimes.com/system/category/94/>

空調設備ニュース

air conditioning news

07

2023.July

No. 41

□ 機器 □ ダクト □ 配管 □ 換気
□ 排煙 □ 自動制御 ■ 他

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会

大規模非住宅建築物に係る省エネ基準の引上げについて

○はじめに

2050年カーボンニュートラル、2030年度温室効果ガス46%削減の実現に向け、2024年4月より大規模非住宅建築物（床面積2,000m²以上）に係る省エネ基準が引き上げられます。改正後は建物用途ごとに基準が異なり、現行基準より15~25%強化されます。

○改正後の基準（建物エネルギー消費性能基準等を定める省令）

【改正前（～2024.3）】			【改正後（2024.4～）】			
	用途・規模	一次エネ (BEI) の水準		用途・規模	一次エネ (BEI) の水準※1	
省エネ基準	—	1.0	省エネ基準	大規模 (2,000m ² 以上) ※2	工場等	0.75 ※3
					事務所等、学校等、ホテル等、百貨店等	0.8 ※3
		病院等、飲食店等、集会所等			0.85 ※3	
		中・小規模 (2,000m ² 未満)		1.0 ※3		
誘導基準※5	事務所等、学校等、工場等	0.6 ※4	誘導基準※5	事務所等、学校等、工場等	0.6 ※4	
	ホテル等、病院等、百貨店等、飲食店等、集会所等	0.7 ※4		ホテル等、病院等、百貨店等、飲食店等、集会所等	0.7 ※4	

※1 増改築時の取り扱い、現行の基準に準ずる。

※3 太陽光発電設備及びコージェネレーション設備の発電量のうち自家消費分を含む。

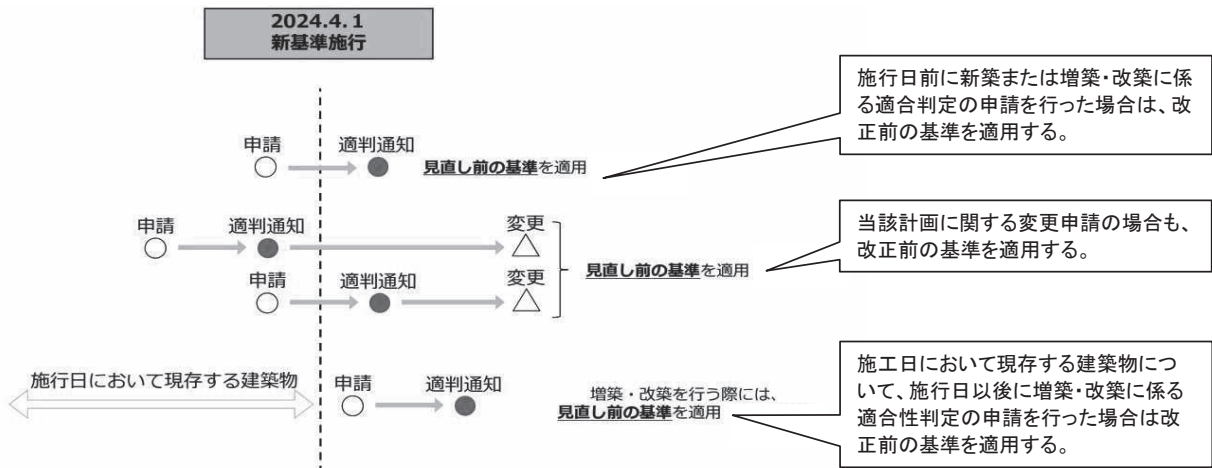
※5 一次エネ (BEI) の水準の他、外皮 (BPI: PAL*の達成) の水準あり。

※2 増改築時については、増改築後に非住宅部分の面積が2,000m²以上となるものが対象。

※4 コージェネレーション設備の発電量のうち自家消費分を含む。

※BEI: Building Energy Index, 設計一次エネルギー消費量/基準一次エネルギー消費量

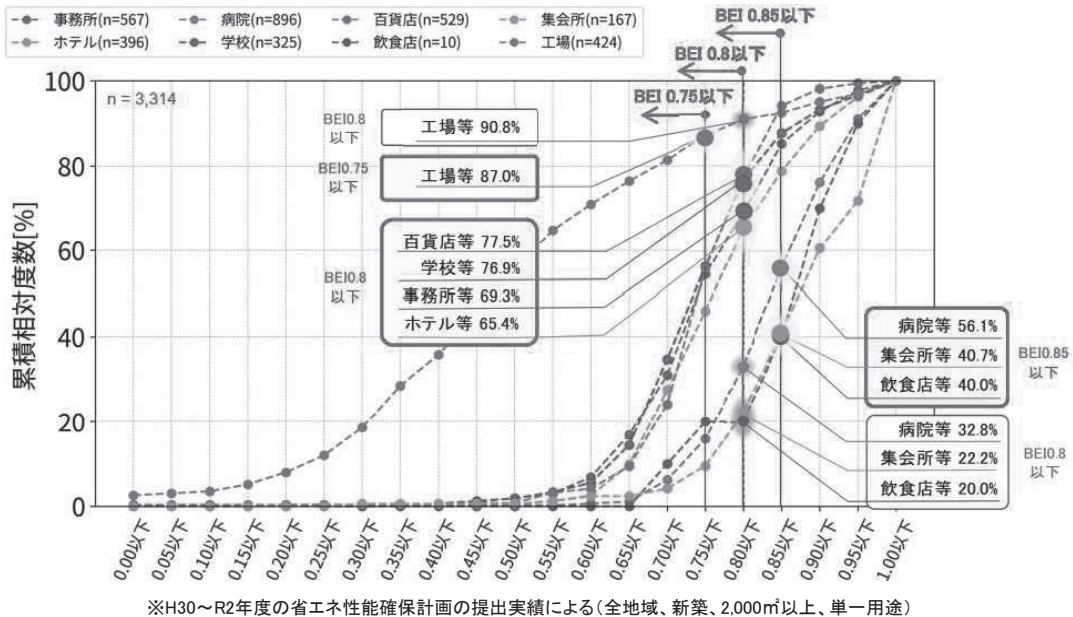
○大規模非住宅の基準引上げに伴う経過措置（改正後の基準の適用を受けないケース）



○改正後の注意

各用途毎のBEI累積度数分布による新基準適合率を図1に示します。

- ・工場 (BEI ≤ 0.75) 9割程度適合
- ・百貨店等、学校等、事務所等、ホテル等 (BEI ≤ 0.8) 6～8割程度適合
- ・病院等、飲食店等、集会所等 (BEI ≤ 0.85) 4～6割程度適合

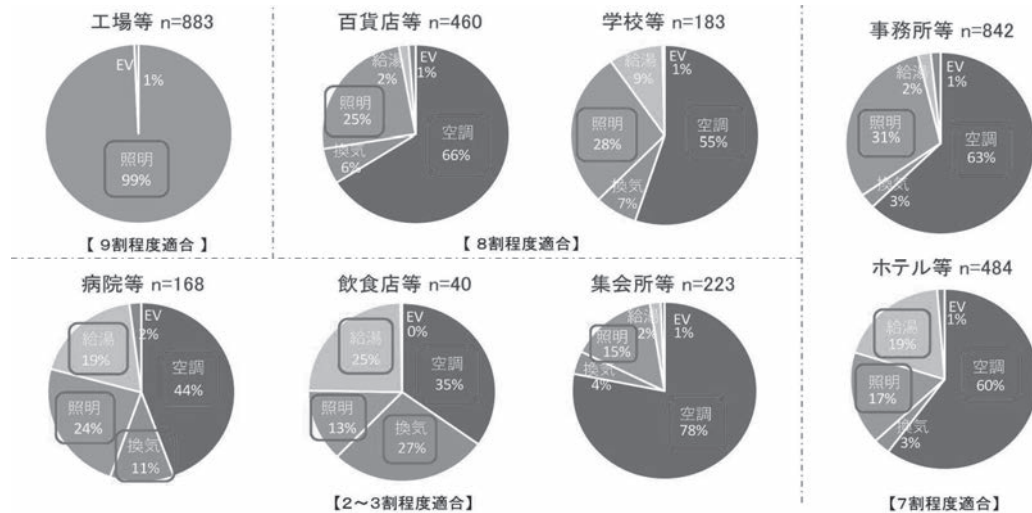


※H30～R2年度の省エネ性能確保計画の提出実績による(全地域、新築、2,000㎡以上、単一用途)

図1 現状における大規模非住宅建築物のBEI累積度数分布

各用途における設備別エネルギー消費量の割合は図2のようになります。

全用途において空調設備(工場は空調設備対象外)・照明設備の割合が高くなっていますが、新基準適合率の低い病院等・飲食店等では、給湯設備及び換気設備の割合も高い傾向となっています。給湯設備では節湯器具の採用や保温厚UPなどの対策、換気設備では高効率モーターの採用やインバータ制御による搬送動力削減といった省エネ対策が必要となります。



※H30～R2年度の省エネ性能確保計画の提出実績(新築、6地域、モデル建物法、計算対象面積2,000㎡以上)より、設備別の基準一次エネルギー消費量を平均し、設備毎の割合を算出

図2 各用途における設備別エネルギー消費量の割合

※出典：国土交通省「大規模非住宅建築物の省エネ基準の引上げについて」

衛生設備ニュース 06

sanitary accommodations news 2023.Jun

No.039

機器 給水 給湯 排水
 器具 消火 ガス 環境 他

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会

小便器の洗浄水量区分及び試験方法などが追加されました

2022年8月に日本産業規格JIS A 5207「衛生器具-便器・洗面器類」が改正されましたので紹介します。

2022年8月

一般社団法人 日本レストルーム工業会

JIS A 5207「衛生器具-便器・洗面器類」が改正されました

～ 小便器の洗浄水量区分及び試験方法などが追加されました ～

このたび、日本産業規格JIS A 5207「衛生器具-便器・洗面器類」が改正されました。

【改正の趣旨】

2022年6月に国際規格 ISO31600(水効率のラベリングプログラム)が発効されました。これは水使用機器(大小便器を含む 8 品目の水回りの製品に適用)の節水効率に関する要求事項及びその実施のためのガイダンスを規定したものです。今回のJIS改正は、本国際規格に整合させるとともに近年の製品仕様等を反映したものになります。これにより、節水機器の普及による水資源の有効活用及び CO₂削減が期待できます。大便器は既に国際整合化していますので、小便器のみが改正対象になっています。また、国際整合化とは別に大便器に関して壁掛形専用洗浄弁式大便器Ⅱ形の JIS 記号追加等がされています。

【主な改正点】

■小便器の洗浄水量区分新設

小便器の洗浄水量区分「Ⅰ形(4L 以下)／Ⅱ形(2L 以下)」が新設されました。

Ⅰ形に関しては“国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律”(グリーン購入法)では洗浄水量 4 L 以下の小便器が“特定調達品目”の“判断の基準”などの対象になっていること、Ⅱ形に関しては製造業者が 2 L 以下を市場に投入していることから、これらの区分が設定されました。

なお、大便器に関しては、グリーン購入法で“特定調達品目”の“判断の基準”などの対象になっている洗浄水量 6.5 L 以下のものが節水形とされています。

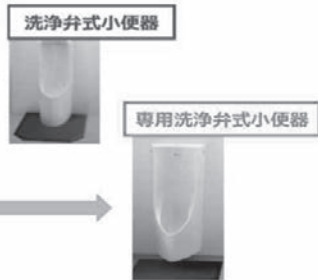
種類	区分	洗浄水量 (L)	
大便器	Ⅰ形	8.5以下	—
	Ⅱ形	6.5以下	節水形
小便器	Ⅰ形	4.0以下	節水形
	Ⅱ形	2.0以下	節水形

新設

これに伴う小便器の種類は以下のようになっています。

小便器の種類					
種類	種類の名称			記号	
	給水方式	設置形態	サイズ	I形	II形
小便器	洗浄弁式	床置	大	U510	—
			小	U511	—
		壁掛	大	U520	—
			小	U521	—
	専用洗浄弁式	床置	大	—	U610
			小	—	—
		壁掛	大	—	U620
			小	—	—

※表中「—」は JIS 記号の設定がありません。



■専用洗浄弁式小便器の洗浄水量試験方法新設

小便器の水量区分追加に伴い、洗浄水量試験方法が新設されました。

なお、洗浄弁式小便器に関しては、あらかじめ洗浄弁で調整した水量が小便器の洗浄水量となるので洗浄水量試験方法は設けられていません。

■小便器の洗浄性能試験条件の更新

小便器の水量区分追加に伴い、洗浄性能試験条件が更新されました。

洗浄弁式小便器の場合は「試験水量は、I形が4.0 L以下、II形が2.0 L以下であることを確認し、試験水量を記録する。また、製造業者公称水量に範囲がある場合は、公称水量最小値以下の試験水量とする。」ことが、専用洗浄弁式小便器の場合は「製造業者公称水量に範囲がある場合は、公称水量最小値以下の試験水量とする。」ことが追記されました。

■大便器 JIS 記号の追加

需要が多くなり、複数の製造業者で製造されている「専用洗浄弁式壁掛壁排水II形大便器」にJIS記号が付加されました。

種類の名称				2019年		2022年	
給水方式	設置形態	排水方向	洗浄水量区分	JIS記号	改正内容	JIS記号	
タンク式	床置	床排水	I形	C1200R	変更無し		
		II形	C1200S				
	壁排水	I形	C1201R				
		II形	C1201S				
洗浄弁式	床置	床排水	I形	C710R			
		II形	C710S				
	壁排水	I形	C730R				
		II形	C730S				
	壁掛	壁排水	I形	C1810R			
			II形	C1610S			
専用洗浄弁式	床置	床排水	II形	C810S (C810SM)			
		壁排水	II形	C830S (C830SM)			
	壁掛	壁排水	II形	—	新規追加	C1630S	

詳しくは、(一社)日本レストルーム工業会ホームページをご覧ください。

<https://www.sanitary-net.com/trend/standard/standard-jis.html>

一般社団法人 日本レストルーム工業会 会員企業(2022年7月現在)
株式会社アイシン、アサヒ衛陶株式会社、SANEI株式会社、ジャニス工業株式会社、
東芝ライフスタイル株式会社、TOTO株式会社、パナソニックホールディングス株式会社、株式会社LIXIL

〈本件に関する問い合わせ先〉
一般社団法人 日本レストルーム工業会 TEL:03-5206-5493
(東京都新宿区市谷田町2-29 こくほ21 5階)
工業会ホームページ: <https://www.sanitary-net.com/>

令和5年度ボウリング大会

団体戦 ダイダン(株)大阪本社チーム優勝

当協会恒例のボウリング大会は令和5年6月21日（水）に心斎橋サンボウルで開催しました。前回から参加の賛助会員を含め29チームでの戦い（2ゲーム）となり、団体戦（チームは1社3名男女不問で結成、女子は1ゲームにつき30点加算）は、ダイダン(株)大阪本社が見事優勝しました。個人戦（女子ボーナス点加算）では、中山和明様（ダイダン(株)大阪本社）が優勝しました。



優勝 ダイダン(株)大阪本社チーム



準優勝 (株)朝日工業社大阪支社チーム

試合結果

◇団体戦

- 優勝 ダイダン(株)大阪本社
- 準優勝 (株)朝日工業社大阪支社
- 第3位 因幡電機産業(株)

◇個人戦（敬称略）

- 優勝 中山和明（ダイダン(株)大阪本社）
- 準優勝 大東一弘（不二熱学工業(株)）
- 第3位 松本利之（(株)バルテクノ大阪支店）

◇ハイゲーム賞（敬称略）

- 男性 筒井陽平（須賀工業(株)大阪支社）
- 女性 川本菜月（(株)精研）



第3位 因幡電機産業(株)チーム



個人戦（優勝 準優勝 第3位）



ハイゲーム賞



挨拶する平地総務副委員長

告知板

○賛助会員募集のご案内

地球温暖化対策が求められる中、空調衛生設備へのニーズは、変化・拡大しております。

特に、「脱炭素社会」という新たな分野への取り組みは、当協会の会員と各メーカー、代理店の皆様と連携した研究開発が重要となってまいります。このような状況を踏まえ、当協会では賛助会員の募集を行っております。

賛助会員として入会されますと、当協会において新技術、新商品の発表の場が持てるとともに、新年交礼会や総会後の懇親会などの交流の場にご参加いただけます。

多くのメーカー、代理店各位のご入会をお待ちしております。

賛助会費 1社月額4,000円

会費納入 入会年度の会費は入会月から翌年3月末までの期間分を入会時に納入
(4,000円×3月までの月数)

以後は年額(48,000円)を下記半期と下半期に分け、上半期は6月末
下半期は12月末に納入

入会手続 協会事務局までご連絡下さい。入会申込書を送付します。

○今後の行事予定

開催日	行 事	場 所
10月4日	安全衛生大会	建設交流館 8階グリーンホール
10月11日、12日、13日	野球大会	舞洲セレッソ スポーツパーク
11月(予定)	大空会ゴルフ大会 新技術・新商品説明会 (8月下旬以降、説明者募集予定)	
令和6年1月11日	新年交礼会	スイスホテル南海大阪
令和6年2月14日	(一社)日本空調衛生工事業協会 近畿支部会	シテイプラザ大阪

●●●●●●●● 機関誌「大空衛」の表紙写真の募集 ●●●●●●●●

広報委員会では、年2回発行の機関誌「大空衛」の表紙写真につきましては、建築物を中心としたまちなみ等をモチーフとした写真を、会員及び賛助会員の皆様から募集したいと存じます。

つきましては、応募をお考えの方は、事務局(06-6271-0175)までご連絡して下さい。

なお、採用された方には、僅かですが、掲載料をお渡しします。

広報委員会

2023年



暑中お見舞い申し上げます

一般社団法人 大阪空気調和衛生工業協会会員 (77社)

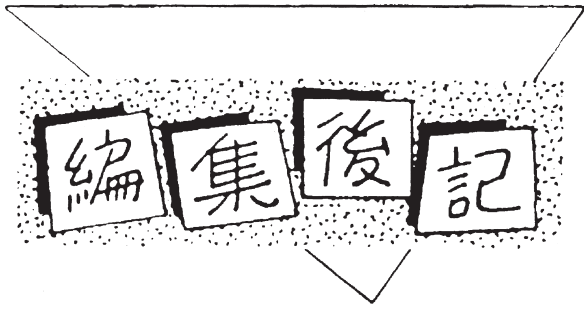
会 社 名	代表者氏名	会 社 名	代表者氏名
赤井設備工業(株)	上田 訓司	敷島煖房工業(株)	土橋 誠二
(株)朝日工業社大阪支社	西岡 毅	四國機械設備(株)	曾我 幸二
(株)上杉工業	上杉 嘉邦	島設備工業(株)	井上 暎夫
浦安工業(株)大阪支店	水野 博史	主計管工(株)	中井 主蔵
(株)江坂設備工業	中村 昭一	城陽ダイキン空調(株)	竹下 洋文
エルゴテック(株)西日本支店	高木 登	(株)城口研究所関西支店	前田 史郎
オーディーエー(株)	織田 幸子	新日本空調(株)大阪支店	上杉 晴一
(株)大阪城口研究所	城口 俊雄	新菱冷熱工業(株)大阪支社	江木 毅
鳳工業(株)	齊藤 伸一	須賀工業(株)大阪支社	河部 和生
奥田商工(株)	奥田 康雅	(株)精研	辻 武寿
影近設備工業(株)大阪支店	東野 大輔	(株)千里技研	山田 正人
川崎設備工業(株)西部支社	田中 正義	第一工業(株)大阪支店	瀧内 秀一
川惣電機工業(株)	昆沙賀正道	第一設備工業(株)大阪支店	中村 秀樹
川本工業(株)大阪支店	菅野 公隆	大貴設備(株)	田窪大五郎
木村工業(株)	木村 之彦	ダイクウ(株)	橋本 輝
協伸工業(株)	森岡 由智	大晃設備(株)	高橋 孝治
(株)共進社工業所	山内 順二	大成温調(株)大阪支店	柴垣 哲
享和設備(株)	竹本 和正	ダイダン(株)大阪本社	北村広外志
クウケン(株)	杉本 知紀	大熱工業(株)	藪本 繁明
九櫻設備工業(株)	高安 秀幸	高砂熱学工業(株)大阪支店	赤松 孝宏
(株)クドウエンジニアリング	磯崎 博	(株)タカネツ	高木 優
(株)ケンシヨウ	熱田 敏広	(株)竹本設備	竹本 太郎
五建工業(株)大阪支店	安田 実	田丸産業(株)	堀田 高志
サノヤス・エンテック(株)	浅尾 洋光	(株)テクノ菱和大阪支店	武田 和夫
三機工業(株)関西支社	勝野 耕治	東洋工業(株)	谷本賢太郎
三建設備工業(株)大阪支店	永田 博巳	東洋熱工業(株)大阪支店	竹田 法正
(株)三晃空調大阪本店	則直 元幸	西川設備工業(株)	関田 一也
三神工業(株)大阪支店	柴田 暢洋	(株)錦	廣田 典子
三宝電機(株)	井上 清人	(株)西原衛生工業所大阪本店	高島 良一
(株)三冷社西日本支社	金子 達哉	(株)日設関西支店	長尾 正
(株)JR西日本テクシア大阪支店	松尾 忠海	日本管工業(株)大阪営業所	小野 直人

会 社 名	代表者氏名	会 社 名	代表者氏名
日本ファシリオ(株)大阪本店	植谷 信之	(株) 北 祥	澤村 幸雄
日本メックス(株)関西支店	立川 雅司	(株) 前 田 商 会	前田 裕子
(有) 原 設 備	原 良一	(株) マ サ キ 設 備	正木 規善
日比谷総合設備(株)関西支店	金子 昌史	丸 住 (株)	吉田 博子
(株) 一 二 三 工 業 所	一二 健夫	美 和 設 備 工 業 (株)	栢瀬 秀樹
(株) 不 二 設 備 工 業 所	水田 幸宏	柳 生 設 備 (株)	福地 文雄
不 二 熱 学 工 業 (株)	近藤 康之	若 林 設 備 工 業 (株)	若林 豊
富士古河E&C(株)西日本支社	辻 郁次		

賛 助 会 員

(64社)

会 社 名	代表者氏名	会 社 名	代表者氏名
朝日機器(株)大阪支店	佐竹 輝久	タ カ ラ 通 商 (株)	渡辺 晃
アズビル(株)ビルシステムカンパニー関西支社	石坂 芳人	(株)多久製作所建築・設備営業本部関西グループ	室田宗太郎
アルファ・ラバル(株)大阪支社	竹次 裕佑	(株) タ ブ チ 大 阪 特 販 部	下玉利 誠
安 藤 (株)	安藤 康雄	テ ラ ル (株) 関 西 支 店	若林 聡
イシグロ(株)西日本営業本部	大杉 正哉	東 西 化 学 産 業 (株)	河野 祐一
因 幡 電 機 産 業 (株)	山田 剛志	東 テ ク (株) 大 阪 支 店	糸満 睦夫
井 下 機 器 (株)	井下 光泰	T O T O (株) 特 販 本 部	吉田 伸典
荏原実業(株)関西営業所	綿谷 龍一	T O T O 関 西 販 売 (株)	松尾 真也
(株)荏原製作所西大阪支店	柳田 弘一	東 洋 バ ル ヴ (株) 大 阪 営 業 所	池上 史郎
(株)オーケーエム大阪支店	野曾原康夫	(株)ニシテックビルシステム事業部	藪川 洋一
オ ー ケ ー 器 材 (株)	山田 進一	ニ ッ ケ イ (株) 大 阪 営 業 所	清水 栄蔵
(株)大岩マシナリー関西支社	木下 益男	日 製 電 機 (株) 大 阪 空 調 営 業 所	東田 康裕
(株)オンダ製作所西日本支店	原 嘉輝	ニ ッ タ (株)	鈴木 弘樹
(株)カナデン関西支社	守屋 太	日 本 電 技 (株) 大 阪 支 店	八木 浩一
川重冷熱工業(株)西日本支社	田中 宏明	日 本 水 処 理 工 業 (株)	川西 昌史
(株)川本製作所大阪支店	山下 哲彦	(株) 日 阪 製 作 所	大森 輝博
キタックスエンジニアリング(株)大阪営業所	西本 智彦	日 比 谷 通 商 (株) 関 西 支 店	芝口 薫
木村工機(株)大阪営業本部	登尾 公彦	(株) 扶 洋	横田 好明
協立エアテック(株)大阪支店	津田 勇	(株) ベ ル テ ク ノ 大 阪 支 店	和田 修治
空研工業(株)大阪支店	秦 利治	北 勢 工 業 (株)	北山 秀晴
(株)古島大阪支店	宮城 弘幸	三 菱 電 機 冷 熱 機 器 販 売 (株) 関 西 支 社	福岡 敬史
(株)コスタコーポレーション	白井 敏弘	森 松 工 業 (株) 大 阪 支 店	山本 直樹
三和鋼管(株)大阪営業所	藤井 洋央	(株)大和バルブ西日本統括支店	小池 弘明
ジョンソンコントロールズ(株)大阪支店	佐藤 健	ヤ マ ト ヨ 産 業 (株) 本 社	大野 賢二
新晃工業(株)大阪支社	加藤 勉	ヤ ン マ ー エ ネ ル ギ ー シ ス テ ム (株) 大 阪 支 社	徳島 久泰
(株) 振 興 社 設 営	藤井 信夫	ユ ア サ 商 事 (株) 関 西 支 社	森本 浩之
新 日 本 美 風 (株)	荒牧 太郎	(株)ユニックス大阪営業所	内田 徹
シンテック(株)大阪営業所	田村 周治	(株)ヨシタケ建築設備西部営業所	古澤 嘉啓
住友商事マシネックス(株)	福元 寿哉	(株)LIXIL LWTJ 関西設備プロジェクト支店	服部 洋典
タイヨージョイント(株)大阪営業所	後藤亮太郎	(株) R Y O D E N 西 日 本 支 社	山神 正志
(株)ダイキアクシス大阪支店	横尾 純也	リ ン ナ イ (株)	岡野 哲明
(株) 大 和	和田 浩一		
高 井 水 栓 (株)	高井 徹		



いよいよ働き方改革関連法が来年4月から施行される。過剰な労働時間による過労死問題も有り規制の必要はある。

しかし働く事の意義・目的は人それぞれ違うのでその働き方を一律に規制するには少し違和感がある。例えばスポーツで言えば健康の為にすると競技に出場するのとでは、その練習方法は異なる。地方大会なのか、全日本なのか、世界なのかでその方法はおのずから異なる。

労働も同じで生活の糧を得るだけなのか、それとも自分一人なのか、家族全員なのか、社員全員なのか、いやもっと素晴らしい業績を目指しているのかで、その働き方は全く違ってくる。

我々は時短と言う事に取り組み、出来るだけ働かないで出来るだけ高い収入を得る事が素晴らしいと考える様になり、働く事がまるで悪であると考えた様になった。

しかし仏陀も「精進」を説き、しっかりと働きなさいと我々衆生に教えている。働くという事は、人間形成の上で非常に役立つ方法である事に気づかされる。

近年あまり働かない若者の犯罪が増えているのもこの事に起因するのであろう。働き方よりも働く事の目的・意義を考えなければと痛感する。

(Y . K)

ひと月ほど前の話ですが、社内で仕事中にちょっとした所用があり、一階の駐車場まで下りていきました。その時当社の前で、女性の悲鳴にも近い大きな叫び声が聞こえてきました。よく見ると、尻尾を含めると体長30cmはあろうかという、巨大なネズミが白昼堂々ノシノシと歩いていました。

いろいろ調べてみると市内には、クマネズミ、ハツカネズミ、ドブネズミの三種類が生息しているみたいで、今回の彼(性別不明)はドブネズミのようです。氷点下以下の過酷な条件でも生き抜

くことができ、縄張り意識がとても強く、巣を作り、巡回する通り道も決まっているらしく、巣まではないにしても当社も通り道になっている可能性はありそうです。

病原菌等の衛生的な不安はもとより、電線の切断による漏電事故もあり得るので、一度調査してみたいと思います。

(J . N)

2021年6月末に大阪へ転勤してきた。コロナ第4派がピークを迎える直前である。のちに緊急事態宣言が発令される。

新大阪駅を降りると構内の売店も半数は閉まっており、アルコールの販売も禁止されていた。改札口を出ると、人はまばらでお店は全てシャッターが下りており、廃墟の感覚を覚えた。新大阪駅は東京とのビジネスステーションなのだ痛感した。

J Rで大阪駅に向かう。インバウンドの旅行客は流石にいないが、地元で商売をしている方々の活気を感じられた。商売の街である。

ビジネス面でも心配したが、うめきた2期や淀屋橋の再開発を始め、DC・物流と案件は次から次へと声を掛けて頂き、恵まれた時間を過ごす事が出来たと思う。

万博やI Rも控えており、大好きなこの街がいつまでも元気な街でいて欲しいと切に願うばかりである。

(Y . A)

当協会の総務委員長の前田隆司理事におかれてはさる6月20日お亡くなりになりました。謹んでご冥福を申しあげます。

大空衛 第93号

令和5年7月31日発行

編集人 広報委員会

発行人 一般社団法人大阪空気調和衛生工業協会
〒541-0052

大阪市中央区安土町1丁目7番20号

新トヤマビル3階

Tel 06 (6271) 0175

Fax 06 (6271) 0177

E-mail : osakakueikyo@tenor.ocn.ne.jp

URL <http://daikuei.com>

印刷 株式会社ミラテック



一 般
社団法人

大阪空気調和衛生工業協会

機関誌 第 93 号 (新春号)